

平成29年度

事業報告書

公益財団法人高松市文化芸術財団

平成29年度公益財団法人高松市文化芸術財団事業報告

I 事業概要

当財団は、「文化及び芸術の振興」及び「地域社会の健全な発展」を目的とする公益財団法人として、その役割と責務を認識する中で、「幅広い市民とともに、文化芸術活動の振興・普及を図り、人と人、心と心がふれあう、高松らしい文化の創造と交流に寄与する。」ことにより、「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」実現の一翼を担ってきた。

平成29年度は、指定管理者として、引き続き適切な施設の管理運営を行うとともに、導入から3年目に当たる利用料金制について、さらに、その効果が最大限に発揮できるよう、利用者サービスの向上に心がけ、快適で安全・安心な施設の提供に努めたほか、施設・設備機器の経年劣化等の実態を踏まえ、長期的視点に立った修繕等を進めた。

文化芸術の振興普及については、世界トップレベルの実演芸術作品を始めとした芸術鑑賞機会を提供するため、音楽・演劇・伝統芸能等の自主事業を企画・実施するとともに、市民の自主的な文化芸術活動に対する支援のほか、ホールボランティアや友の会活動の充実を図った。

一方、財団の管理運営においては、執務体制の整備を行う中で、事務の効率的な運営と職員の資質の向上に取り組むとともに、公益目的及び公益目的以外の施設の貸与を区分するなど、公益法人として適正かつ的確な経営管理を進めた。

II 公益目的事業

1 サンポートホール高松の管理運営（指定管理業務）

当ホールの指定管理者として、引き続き、施設・設備の適切な維持管理と円滑な運営に努め、利用者にとって快適で安全・安心な施設・設備環境を提供するとともに、適時適切に情報を発信するなど、ホールの利用促進を図った。

また、平成27年度からの利用料金制の導入を機に、より一層、改善に取り組む中で、利用者への親切な対応と施設予約管理システムの運営に万全を期すなど、利用者サービスの向上に努めた。

さらに、開館後13年を経過し、施設や設備機器の経年劣化、機能低下が進んでいることを受け、改修や更新を要するものは、その時期を失しないよう、高松市と協議を行う中で計画的な修繕等を進めた。

〔施設概要〕

- ・大ホール（1,500席）
- ・第1小ホール（312席）
- ・第2小ホール（308席）
- ・リハーサル室 3室
- ・練習室 6室
- ・会議室 12室
- ・和室
- ・市民ギャラリー
- ・コミュニケーションプラザ等

2 文化芸術の振興普及

文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供並びに文化芸術の交流、連携及び情報提供を図るため、効果的な広報活動を展開する中で、財団主催事業を企画、実施するとともに、高松市から文化芸術振興事業を受託するなど、文化芸術の振興普及に取り組んだ。

また、より多くの市民に、良質な実演芸術を始めとした鑑賞機会を提供することにより、文化芸術の創造と振興普及を図った。特に、若い世代への舞台芸術の普及が図れる作品、新たな観客層の確保が期待できる作品、幅広い年齢層から集客の見込める作品などに重点を置き、ホールの自主事業に対する評価・満足度を高める取り組みを行った。

(1) 自主事業

ア 主催（補助）事業

音楽・演劇・舞踊など幅広い実演芸術分野で、質の高い作品を紹介することにより、多くの市民に鑑賞機会を提供するため、高松市の補助及び（独）日本芸術文化振興会の助成を受ける中で10事業を実施し、入場者は計画比8%増の4,131人であった。

本年度は、特に、親子を対象とした影絵劇をはじめ、人気落語家による独演会、世界一流のピアニストやヴァイオリニストを迎えての演奏会、実力派女優等による全国ツアー初演の新作演劇、また、新たな取り組みとして中高生のための金管楽器のワークショップを実施した。

イ 主催（独自）事業

財団の独自財源を確保する中で、新しい鑑賞者を育てるための「こどもの日のこどものためのコンサート」、また、若手音楽家を支援するため、（公財）松平公益会の協力を得る中で、引き続き「サンポートホール高松デビューリサイタル」を開催し、計画比2%増の816人の入場者を迎えた。

ウ 共催事業

高松市、高松市教育委員会と連携する中で、小学生招待公演「こころの劇場（劇団四季）」、また、開館10周年記念事業としてオール香川で創られたオペラ作品「扇の的」の四国二期会による再演、さらには、第4回高松国際ピアノコンクールを同コンクール組織委員会との共催により開催し、入場者は16,529人であった。

(2) 市民参加推進事業

ア サンポートホール高松友の会事業

当ホールが行う事業への参加を通して、地域文化の向上に寄与することを目的に設置している友の会（さんぽーとCLUB）の制度を活用し、会員拡充を通じ、鑑賞人口とリピーターの拡大に努めた。

会員数267人（30年3月末現在）

イ サンポートホール高松ボランティア事業

主催事業の運営をサポートするため設置しているホールボランティア制度について、引き続き市民との協働を有機的に図るなど、公演事業等の円滑な実施に努めた。

ボランティア登録者数55人（30年3月末現在）

(3) 受託事業

ア 高松市市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2017」

市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭「アーツフェスタたかまつ2017」を開催した。

出演団体19団体、19公演（事業）、鑑賞者数延べ9,012人

イ 学校巡回芸術教室

市内の小・中学校の児童・生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会をつくり、情操教育の一助とするとともに、児童・生徒の健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行った。

実施校19校、鑑賞者数7,983人

ウ 学校巡回能楽教室

市内の小・中学校の児童・生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会をつくり、情操教育の一助とするとともに、児童・生徒の健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行った。

実施校6校、鑑賞者数3,243人

エ デリバリーアーツ

市民に、より身近に文化芸術に親しんでもらうため、落語、人形劇、金管五重奏、瀬戸フィル演奏会など、文化芸術の「出前」公演を実施した。

延べ16公演、鑑賞者数2,050人（瀬戸・高松広域連携中枢都市圏開催分を含む。）

3 公益活動の推進

当ホールの管理運営事業及び自主事業・受託事業などの事業を効果的に推進するため、財団情報紙「シャ・ラ・ラ」「催物案内」を定期的に発行した。

ホームページについては、利用者のニーズを踏まえ、見やすく、使いやすいものとなるよう、随時改善を行う中で広報活動の充実を図り、効果的な情報発信に努めるとともに、引き続き、利用者アンケート等によるサービスの向上に取り組んだ。

また、フェイスブックについては、独自にアカウント登録を行い、随時、イベント等の情報を発信し、情報の拡散に努めた。

さらに、インターネットを利用したWEBチケット販売を含むチケット販売管理システムの円滑な運営を図り、利用者の利便性向上に努めた。

III 収益事業

1 ビュッフェ運営等事業

当ホールの利用者に対する利便性の向上を図るため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、大ホールビュッフェ・コーナーの委託運営や飲料水の自動販売機の設置、コピー、宅配便取り次ぎサービスなどの施設貸与関連サービスを行い、手数料等の収入確保に努めた。

2 公益目的以外の施設貸与

ホールや会議室の施設貸与のうち、参加機会が閉ざされた催し物や業界団体の販売促進・共同宣伝等のための利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を明確に区分し、適正に処理した。

なお、29年度中の施設の貸与に係る利用目的の割合は、公益目的が91.4%、公益目的以外が8.6%であった。

IV 法人管理運営事業

財団の運営に当たっては、公益財団法人としての役割と責務を踏まえ、法人の適切な運営を図るため、理事会・評議員会を開催した。

また、執務体制の整備と事務処理の効率化、改善を進める中で、定期的に業務打合せや各種研修、先進地視察研修などにも取り組み、職員の資質の向上を図った。また、香川県による公益法人立入検査の指摘等について、適切に対応するなど、より一層、適正かつ的確な法人経営管理に努めた。

1 理事会に関する事項

開催日	区分	案 件
5月23日	通常	平成28年度事業報告について
		平成28年度決算について
		平成29年第2回評議員会（定時評議員会）の招集について
9月25日	臨時	平成29年第3回評議員会（臨時評議員会）の招集について
2月22日	通常	平成30年度事業計画について
		平成30年度予算について
		平成30年第1回評議員会（臨時評議員会）の招集について

2 評議員会に関する事項

開催日	区分	案 件
6月7日	定時	平成28年度事業報告について
		平成28年度決算について
10月31日	臨時	評議員の選任について
3月27日	臨時	平成30年度事業計画について
		平成30年度予算について

3 その他

役員・評議員による合同意見交換会

開催日	協 議 事 項
10月31日	平成30年度自主事業候補作品について

《公益目的事業》

1 サンポートホール高松の管理運営

指定管理期間3年目に当たる平成29年度においては、引き続き適切な施設の管理運営を行うとともに、平成27年度からの利用料金制導入を機に、その効果を最大限に発揮できるよう、なお一層、利用者サービスの向上に努めた。

また、開館後13年を経過し、施設や設備機器の経年劣化、機能低下が進んでいることから、時期を失しないよう計画的な修繕等に努めるなど、快適で安全・安心な施設の提供に取り組んだ。

さらに、財団の管理運営においては、執務体制の整備を行う中で、事務の効率的な運営と職員の資質の向上に取り組むとともに、公益目的及び公益目的以外の施設の貸与を区分するなど、公益法人として、適正かつ的確な経営管理に取り組んだ。

事業内容	
1	サンポートホール高松の管理運営業務 ・施設・設備の利用許可、貸出し ・施設・設備の操作、保守管理 ・警備・清掃等の業務管理 ・行事案内システム、施設予約管理システムの管理運営
2	実施期間 通年
3	来館者 延べ376,744人

2 文化芸術の振興普及

文化芸術活動に対する支援、育成、参加促進及び鑑賞機会の提供並びに文化芸術の交流、連携及び情報提供を図るため、効果的な広報活動を展開する中で、財団主催事業を企画・実施するとともに、高松市から文化芸術振興事業を受託するなど、文化芸術の振興普及に取り組んだ。

また、より多くの市民に質の高い舞台芸術を提供することにより、ホールの自主事業に対する評価・満足度を高め、文化芸術の創造と振興普及を図った。

(1) 財団自主事業（公演事業）の企画・実施

① 主催（補助）事業

音楽・舞踊・演劇・伝統芸能など、幅広い実演芸術分野で質の高い作品を紹介するなど、多くの市民に鑑賞機会を提供するため、高松市の補助及び（独）日本芸術文化振興会の助成を受ける中で10事業を実施し、入場者は、計画比8%増の4,131人であった。

(【舞台鑑賞】等の表記は、5つの事業区分による。)

	事業日	事業名・内容等
1	7月26日(水)～ 30日(日) 午後1時30分 (一部午前10時) 【人材育成】	演劇どっどこむ(四国学院大学協働事業) 中・高校生を対象にした演劇ワークショップ。館そらみ(脚本家・演出家・役者)を講師に迎え、演劇経験のない方も参加できる内容で、5日連続で実施した。 ・講師：館そらみ ・リハーサル室 ・参加費：5,000円 ・入場者数：24人(計画20人)
2	8月6日(日) 午後2時 【教育普及】	劇団かかし座 影絵劇「オズの魔法使い」 大迫力の5面スクリーンと、影絵×人形×俳優で織りなす、最高にマジカルなシャドウ・ファンタジーを届けた。 ・出演：劇団かかし座 ・会場：大ホール(1・2階席) ・料金：一般2,000円、友の会1,800円、こども1,000円 ・入場者数：968人(計画680人)
3	10月1日(日) 午後2時 【舞台鑑賞】	柳家花緑 独演会 スピード感溢れる歯切れの良い語り口が人気の柳家花緑の独演会で、花緑一門の柳貴家雪之介(大神楽)も出演。絶妙な語りと演技力で観客を魅了した。 ・出演：柳家花緑 ・会場：第1小ホール ・料金：一般3,800円、友の会3,500円 ・入場者数：290人(計画210人)
4	10月22日(日) 午前11時 午後1時30分 【舞台鑑賞】	瀬戸フィル ティータイムコンサート 瀬戸フィルハーモニー交響楽団の演奏で、お昼のティータイムにふさわしく、耳なじみのあるポピュラーなクラシック・映画音楽を、声楽家のソリストを交えて、フラットなフロアで届けた。 ・出演：瀬戸フィルハーモニー交響楽団アンサンブル ・会場：第2小ホール ・料金：一般2,000円、友の会1,800円、こども1,000円 ・入場者数：242人(計画180人)
5	11月5日(日) 午後2時 【人材育成】	バズ・ファイブと学ぼう 中高生のためのブラスクリニック 金管五重奏団バズ・ファイブを講師に迎え、中高生のために行うワークショップで、初心者コースと中・上級者コースを実施した。また、講師と参加者が共演するミニコンサートを開催した。 ・講師：バズ・ファイブ ・会場：第1リハーサル室ほか ・対象：中学生・高校生 ・定員：5パート・各5人×2グループ(抽選) ・参加費：1,000円 ・入場者数：51人(計画50人)
6	11月19日(日) 午後2時 【舞台鑑賞】	サクソフォン四重奏 クワチュール・ベー 昨年結成10年目を迎えた、高松市出身の國末貞仁を含む「クワチュール・ベー」。サクソフォンの魅力を最大限に表現する濃密なステージを届けた。 ・出演：クワチュール・ベー

		<ul style="list-style-type: none"> ・会場：第1小ホール ・料金：一般2,500円、友の会2,200円、学生（高校生以下）1,500円 ・入場者数：282人（計画210人）
7	<p>1月28日（日） 午後2時</p> <p>【舞台鑑賞】</p>	<p>木嶋真優&横山幸雄 デュオ・リサイタル 数々のコンクールや演奏会で高い評価を得てきた注目のヴァイオリニスト木嶋真優。デビュー25周年を迎えた人気ピアニスト横山幸雄。二人の奏でる豪華な響きを届けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：木嶋真優&横山幸雄 ・会場：大ホール ・料金：一般4,000円、友の会3,600円、学生（高校生以下）2,000円 ・入場者数：729人（計画700人）
8	<p>2月10日（土） 午後2時</p> <p>【教育普及】</p>	<p>高校演劇フェスティバル パワー溢れる舞台で好評の高校演劇。8月に開催された全国高等学校演劇大会での優秀校を招へいして、ハイレベルな舞台を届けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：沖縄県立向陽高等学校「HANABI」 ・会場：第1小ホール ・料金：一般500円（学生は無料） ・入場者数：238人（計画250人）
9	<p>2月18日（日） 午後2時</p> <p>【舞台鑑賞】</p>	<p>Sing a Song 日中戦争・太平洋戦争の時期、死に行く兵士を歌で慰め続けた一人の女性歌手の物語を、実力派女優 戸田恵子、ベテラン大和田獏等が出演し、全国ツアー初日として上演した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：戸田恵子、大和田獏 ほか ・会場：大ホール（1階席のみ） ・料金：一般4,800円、友の会4,500円 ・入場者数：502人（計画540人）
10	<p>2月24日（土） 午後3時30分</p> <p>【舞台鑑賞】</p>	<p>NHK全国放送公開番組「バナナマンの爆笑ドラゴン」 いま最も勢いのある売れっ子芸人たちが、チーム対抗で自慢のネタを競いあい、観客の皆さんにその勝敗を審査していただくバラエティ番組を、公開収録で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送日：3月20日（火） ・会場：大ホール ・料金：無料 ・入場者数：805人（計画1,000人）

② 主催（独自）事業

財団の独自財源を確保する中で、新しい鑑賞者を育てるための「こどもの日のこどものためのコンサート」、香川ゆかりの若手音楽家を支援する「サンポートホール高松デビューリサイタル」の2事業を実施し、計画比2%増の816人の入場者を迎えた。

事業日	事業名・内容等
<p>5月5日（金・祝） 午後2時</p> <p>【教育普及・参加交流】</p>	<p>こどもの日のこどものためのコンサート 公募によるファミリーが参加し、「親子で歌いっごう日本の歌百選」からお気に入りの1曲を歌う、元気いっぱいの歌合戦。第2部では、ピアノや管弦楽等によるアンサンブルの演奏を楽しんだ。 また、ロビーでは、幼稚園児の絵画作品を展示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演家族：8組（31人）

		<ul style="list-style-type: none"> ・出演：石井眞紀ほか ・会場：第2小ホール ・料金：無料 ・入場者数：延べ315人（計画300人）
2	<p>3月3日（土） 3月4日（日） 午後2時 （2回公演）</p>	<p>第7回サンポートホール高松デビューリサイタル 【（公財）松平公益会助成事業】 公益財団法人松平公益会の助成を得て、平成23年度から実施している公演で、香川県出身の若手音楽家に、サンポートホール高松での演奏機会を提供した。 今年度は、12人の応募の中から、音源選考、本選考を経て選考された4人のジョイントリサイタル（2人1組）として、2日間に分けて開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演：久保田 梨世（フルート） 久保 美桜（クラリネット） 三谷 友紀（フルート） 鴨田 実可子（マリンバ） ・会場：第1小ホール ・料金：一般1,000円、学生無料 ・入場者数：501人（計画500人）

③ 共催事業

高松市、高松市教育委員会との共催による小学生招待公演「こころの劇場（劇団四季）」、「第4回高松国際ピアノコンクール」など3事業を実施し、入場者は16,529人であった。

	事業日	事業名・内容等
1	<p>9月23日（土） 午後6時 24日（日） 午後2時 2回公演 【創造発信】</p>	<p>第43回四国二期会オペラ公演 オペラ「扇の的」 サンポートホール高松開館10周年記念事業として、オール香川で創られたオペラ作品「扇の的」。海外公演へ向けてさらにグレードアップした美しい源平絵巻を、四国二期会が総力を挙げてステージに繰り広げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：大ホール ・入場者数：1,302人（計画1,600人） ・料金：一般5,000円、友の会4,300円、学生2,500円
2	<p>2月20日（火）～ 22日（木） 5回公演 【教育普及・舞台鑑賞】</p>	<p>小学校招待公演『こころの劇場』 高松市・高松市教育委員会との共催により、市内の小学校6年生を無料招待し、劇団四季のミュージカル鑑賞の機会を提供し、財団は会場運営に協力した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：大ホール ・料金：無料 ・入場者数：4,997人（計画5,000人） （瀬戸・高松広域連携中枢都市圏連携事業）
3	<p>3月14日（水） ～25日（日） 9回公演 【創造発信】</p>	<p>第4回高松国際ピアノコンクール 香川に新しい音楽文化の構築を目指し、2006年に始まった国際ピアノコンクールを、高松国際ピアノコンクール組織委員会との共催より開催した。 4回目となる今回は、過去最高となる32の国と地域から332人の応募があり、熱演が繰り広げられた結果、来場者数も過去最多となり、日本人が初めて優勝した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：大ホール

	<ul style="list-style-type: none"> ・料金：第1次審査1日券学生 500円から パスポート 10,000円 ・入場者数：10,230人（計画7,500人）
--	--

(2) 市民参加推進事業

① サンポートホール高松友の会事業

サンポートホール高松が行う事業への参加を通して、地域文化の向上に寄与することを目的に設置している友の会（さんぽーとCLUB）の制度を活用し、会員拡充を通じ、鑑賞人口とリピーターの拡大に努めた。

会員数 267人（30年3月末現在）

② サンポートホール高松ボランティア事業

主催事業の運営をサポートするため設置しているホールボランティア制度について、引き続き市民の参加を得る中で、協働推進を図った。

登録者数 55人（30年3月末現在）

活 動 事業サポート：財団が主催する公演での来客対応 10回（事業）

広報サポート：チラシ・広報紙の発送等 15回

(3) 受託事業

高松市から文化芸術振興事業の受託

事業日	事業名・内容等
1 高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2017	<p>市民自らが主体的に芸術文化事業を企画・実施する市民企画提案型の高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2017を開催した。</p> <p>外部人材による事業運営委員会を設置し、同委員会で事業の公募・審査・選定・進行管理・実績管理などを行い、音楽、演劇、文芸など幅広いジャンルの19公演（事業）を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：5月27日(土)～7月2日(日) ・オープニングセレモニー：5月27日(土) <p>丸亀町壱番街前ドーム広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演団体数：オープニング1団体、主催15団体、後援3団体 ・鑑賞者数：延べ9,012人
2 学校巡回芸術教室	<p>市内の小・中学校の児童・生徒を対象に、生の優良芸術を鑑賞・体験する機会をつくり、情操教育の一助とするとともに、児童・生徒の健全育成に資するため、音楽・舞踊等の学校巡回公演を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：6月6日(火)～12月18日(月) ・実施校：19校（鑑賞型・体験型） ・鑑賞者数：7,983人
3 学校巡回能楽教室	<p>市内小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能を鑑賞する機会をつくり、情操教育の一助とするとともに、児童生徒の健全育成に資するため、学校巡回能楽教室を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：10月16日(月)・17日(火) ・実施校：6校

		・鑑賞者数：3, 243人
4	デリバリーアーツ	市民に、より身近に文化芸術に親しんでもらうため、落語、人形劇、金管五重奏など、市民が希望する文化芸術の「出前」を行った。 ・実施期間：8月19日(土)～3月11日(日) ・実施場所：16か所(市内15、東かがわ市1) ・演 目：瀬戸フィルほか ・鑑賞者数：市内1, 970人 東かがわ市80人(3月11日(日)) ※瀬戸・高松広域連携中枢都市圏連携事業

3 公益活動の推進

(1) 広報活動

当ホールの管理運営及び自主事業、受託事業などの事業を効果的に推進するため、財団情報紙としてのサンポートホール通信「季刊シャ・ラ・ラ」、「催物案内」及び「自主文化事業のご案内」を定期的に発行するとともに、ホームページやフェイスブックを随時更新した。

名 称	発行月・部数	主な掲載内容
情報紙 サンポートホール通信 [季刊シャ・ラ・ラ]	年4回(4・7・10・1月) 各6,000部	財団自主事業のPR
サンポートホール高松 催物案内	年12回(毎月) 各8,000部	ホール等で開催される 催物の案内など
自主文化事業のご案内	年1回(4月) 20,000部	自主文化事業の総合リ ーフレット

(2) チケットシステム

新チケット販売管理システムの円滑な運営を図り、WEBによるチケット販売、ホームページからの友の会入会手続きなど、利便性の向上を図った。

《収益事業》

1 ビュッフェ運営等事業

当ホール利用者の利便性の向上を図るため、高松市から行政財産の目的外使用の許可を受け、ホール内でのビュッフェ・コーナーの委託運営、自動販売機(6台)の設置などにより、その販売手数料等の収入確保に努めるとともに、宅配便取り次ぎサービスにより手数料収入の増加を図った。

2 公益目的以外の施設貸与

参加機会が閉ざされた催し物や業界団体の販売促進・共同宣伝等のための利用など、施設の利用目的が公益目的以外と判断される施設の貸与を行った。

なお、平成29年度中の施設の貸与に係る利用目的の割合は、公益目的が91.4%

(136,648,700円)、公益目的以外が8.6%(12,931,770円)であった。

《法人管理運営事業》

財団の運営に当たっては、公益財団法人としての役割と責務を踏まえ、法人の適切な運営を図るため、法令に基づき理事会・評議員会を開催するとともに、執務体制の整備と事務処理の効率化、改善に取り組んだ。

1 理事会・評議員会の開催

通常理事会	2回(5月23日(火)・2月22日(木))
臨時理事会	1回(9月25日(月))
定時評議員会	1回(6月7日(水))
臨時評議員会	2回(10月31日(火)・3月27日(火))
合同意見交換会	1回(10月31日(火))
監査会	1回(5月22日(月))

2 事務局体制(平成30年3月31日現在)

職員数 28人(嘱託職員25人、臨時職員3人)

【庶務事項】

・事務局例月経営幹事会	12回
・高松市文化芸術振興課との定例協議	3回
・シンボルタワー賑わい等情報交換会	12回
・公立文化施設協議会	1回
・消防避難訓練等	3回

職員研修

(延べ人数)

・基礎研修(全国公立文化施設協会中四国支部業務管理研究会ほか3件)	12名
・財務研修(予算担当者編成実務特別講習会ほか3件)	4名
・接遇研修(香川県公立文化施設協議会「レセプションニスト業務研修」)	19名
・派遣研修<先進施設視察等>	6名
(開館15周年記念事業に係る検討事業の視察他2件)	

平成29年度 サポートホール高松 利用状況

室名	年度	利用日数	利用可能日	利用率	来館者数(人)
大ホール	29	232	279	83.2 %	126,750
	28	228	287	79.4 %	122,693
	増減	4	△ 8		4,057
第1小ホール	29	229	267	85.8 %	27,915
	28	232	291	79.7 %	29,157
	増減	△ 3	△ 24		△ 1,242
第2小ホール	29	252	297	84.8 %	28,235
	28	226	300	75.3 %	23,215
	増減	26	△ 3		5,020
小計	29	713	843	84.6 %	182,900
	28	686	878	78.1 %	175,065
	増減	27	△ 35		7,835

会議室(12)・和室(1)	29	3,661	4,469	81.9 %	86,559
	28	3,718	4,614	80.6 %	89,855
	増減	△ 57	△ 145		△ 3,296
市民ギャラリー	29	203	336	60.4 %	23,736
	28	185	351	52.7 %	20,303
	増減	18	△ 15		3,433
コミュニケーションプラザ	29	82	337	24.3 %	36,450
	28	53	350	15.1 %	30,850
	増減	29	△ 13		5,600
リハーサル室(3) 練習室(6)	29	2,844	3,175	89.6 %	47,099
	28	2,907	3,204	90.7 %	51,194
	増減	△ 63	△ 29		△ 4,095
小計	29	6,790	8,317	81.6 %	193,844
	28	6,863	8,519	80.6 %	192,202
	増減	△ 73	△ 202		1,642
合計	29	7,503	9,160	81.9 %	376,744
	28	7,549	9,397	80.3 %	367,267
	増減	△ 46	△ 237		9,477

(注1) 利用日数にはホールの利用打合せで施設を利用した日を含みます。

(注2) 利用可能日は、休館日、保守点検、貸出不可を除いた日数です。

(注3) 来館者数は日ごと、施設ごとの施設利用人数を集計したものです。

参考

	年度	開館日	来館者数(人)
受付窓口	29	357	7,763
	28	357	8,752
	増減	0	△ 989
見学者・打合せ者	29	357	4,520
	28	357	5,580
	増減	0	△ 1,060

平成29年度 サンポートホール高松 月別利用状況

区 分		28年度合計 (4月～3月)												対前年増減									
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	利用計	利用可能日	利用率	来場者数	利用率増減	来場者数				
大ホール	利用日数	12	13	7	19	22	16	24	23	13	15	15	24	203	279	72.8 %	126,750	191	287	66.6 %	122,693	6.2 %	3.3 %
	打合せ日	15	16	8	22	24	18	27	27	18	18	15	24	232		83.2 %		228		79.4 %		3.8 %	
第1小ホール	利用日数	15	18	12	19	24	15	27	23	11	13	13	11	201	267	75.3 %	27,915	200	291	68.7 %	29,157	6.6 %	△ 4.3 %
	打合せ日	19	25	13	21	26	18	29	26	13	15	13	11	229		85.8 %		232		79.7 %		6.1 %	
第2小ホール	利用日数	14	21	13	22	18	15	24	25	14	18	9	22	215	297	72.4 %	28,235	206	300	68.7 %	23,215	3.7 %	21.6 %
	打合せ日	24	25	16	22	21	21	26	26	19	19	10	23	252		84.8 %		226		75.3 %		9.5 %	
小 計	利用日数	41	52	32	60	64	46	75	71	38	46	37	57	619	843	73.4 %	182,900	597	878	68.0 %	175,065	5.4 %	4.5 %
	打合せ日	58	66	37	65	71	57	82	79	50	52	38	58	713		84.6 %		686		78.1 %		6.5 %	
5 1会議室		27	27	30	27	24	26	27	26	18	18	25	24	299	354	84.5 %	4,962	282	356	79.2 %	5,196		
5 2会議室		28	27	29	29	27	25	30	27	20	23	26	27	318	355	89.6 %	4,535	314	356	88.2 %	4,450		
5 3会議室		29	29	29	29	28	25	30	26	22	22	24	25	318	354	89.8 %	4,533	319	356	89.6 %	4,510		
5 4会議室		27	26	26	29	27	26	30	27	22	16	28	30	314	355	88.5 %	18,427	293	355	82.5 %	18,919		
5 5会議室		18	21	23	23	22	15	19	18	11	11	19	25	225	353	63.7 %	3,406	203	355	57.2 %	3,373		
6 1会議室		25	27	29	26	23	24	29	27	19	20	28	10	287	337	85.2 %	20,463	288	354	81.4 %	20,383		
6 2会議室		28	28	25	30	24	28	29	30	21	23	20	12	298	337	88.4 %	7,783	309	355	87.0 %	8,196		
6 3会議室		26	28	26	28	22	28	30	26	20	19	20	10	283	337	84.0 %	6,949	294	355	82.8 %	7,536		
6 4会議室		27	29	29	27	23	23	25	27	17	18	26	11	282	337	83.7 %	3,514	305	355	85.9 %	3,875		
6 5会議室		24	26	28	29	24	22	26	28	19	13	22	12	273	337	81.0 %	3,219	302	355	85.1 %	3,425		
6 6会議室		27	26	29	30	25	27	28	29	19	22	25	11	298	337	88.4 %	3,753	306	355	86.2 %	4,280		
6 7会議室		24	28	28	29	27	27	28	29	24	25	27	12	308	338	91.1 %	3,303	330	355	93.0 %	3,725		
和 室		11	12	17	12	14	14	12	18	13	11	16	8	158	338	46.7 %	1,712	173	352	49.1 %	1,987		
小 計		321	334	348	348	310	310	343	338	245	241	306	217	3,661	4,469	81.9 %	86,559	3,718	4,614	80.6 %	89,855	1.3 %	△ 3.7 %
市民ギャラリー		13	19	5	27	9	21	26	22	14	12	24	11	203	336	60.4 %	23,736	185	351	52.7 %	20,303		
コミュニケーションプラザ		3	3	0	18	8	4	15	12	6	0	6	7	82	337	24.3 %	36,450	53	350	15.1 %	30,850		
小 計		16	22	5	45	17	25	41	34	20	12	30	18	285	673	42.3 %	60,186	238	701	34.0 %	51,153	8.3 %	17.7 %
第1リハーサル室		17	21	22	22	20	21	23	18	18	11	15	19	227	347	65.4 %	10,961	224	356	62.9 %	12,313		
第2リハーサル室		28	26	29	31	28	28	27	25	27	25	25	20	319	347	91.9 %	7,719	346	356	97.2 %	8,430		
第3リハーサル室		27	19	16	25	24	23	23	23	20	18	22	26	266	355	74.9 %	10,345	283	356	79.5 %	10,494		
第1練習室		25	22	25	28	27	29	28	25	22	18	22	28	299	354	84.5 %	3,959	335	356	94.1 %	5,038		
第2練習室		29	28	27	31	29	27	29	28	26	26	27	27	334	354	94.4 %	4,224	340	356	95.5 %	4,657		
第3練習室		28	31	27	30	30	30	31	30	27	28	27	29	348	355	98.0 %	1,809	338	356	94.9 %	1,860		
第4練習室		28	29	27	31	30	28	30	30	26	28	27	29	343	355	96.6 %	1,808	329	356	92.4 %	1,992		
第5練習室		30	31	30	31	30	30	31	30	27	28	28	28	354	354	100.0 %	3,407	356	356	100.0 %	3,454		
第6練習室		30	31	30	31	30	30	31	30	27	28	28	28	354	354	100.0 %	2,867	356	356	100.0 %	2,956		
小 計		242	238	233	260	248	246	253	239	220	210	221	234	2,844	3,175	89.6 %	47,099	2,907	3,204	90.7 %	51,194	△ 1.1 %	△ 8.0 %
合 計		637	660	623	718	646	638	719	690	535	515	595	527	7,503	9,160	81.9 %	376,744	7,549	9,397	80.3 %	367,267	1.6 %	2.6 %

(注1) 利用可能日は、休館日、保守点検、貸出不可を除いた日数です。

(注2) 来場者数は日ごと、施設ごとの利用人数を合計したものです。

サンポートホール高松利用目的別利用状況

(平成29年度)

利用区分		平成29年度利用合計				構成比(%)		平成28年度 利用料 構成比	
		件数	利用料			件数	利用料		
			施設	設備器具等	計				
(公益目的)	(文化芸術)	1 公演(演奏会)	431	17,805,280	7,735,760	25,541,040	2.9%	17.1%	16.5%
	2 公演(その他音楽)	276	7,130,400	2,132,990	9,263,390	1.9%	6.2%	2.4%	
	3 公演(演劇)	68	2,656,090	1,577,400	4,233,490	0.5%	2.8%	2.9%	
	4 公演(舞踏)	162	4,475,170	2,233,870	6,709,040	1.1%	4.5%	4.2%	
	5 公演(伝統芸能)	23	479,530	161,960	641,490	0.2%	0.4%	0.9%	
	6 公演(その他文化芸術)	136	2,971,530	877,000	3,848,530	0.9%	2.6%	3.3%	
	7 練習等(演奏会)	92	1,007,970	654,810	1,662,780	0.6%	1.1%	0.5%	
	8 練習等(その他音楽)	5,836	6,775,560	2,263,290	9,038,850	39.8%	6.0%	4.7%	
	9 練習等(演劇)	82	143,430	7,710	151,140	0.6%	0.1%	0.2%	
	10 練習等(舞踏)	622	2,558,090	230,990	2,789,080	4.2%	1.9%	2.0%	
	11 練習等(伝統芸能)	142	361,290	28,210	389,500	1.0%	0.3%	0.2%	
	12 練習等(その他文化芸術)	1,486	5,358,750	293,440	5,652,190	10.1%	3.8%	4.1%	
	13 財団事業	432	2,088,780	596,820	2,685,600	2.9%	1.8%	2.9%	
(その他)	14 大会・会議・講演(コンベンション)	1,601	27,222,830	6,160,240	33,383,070	10.9%	22.3%	19.2%	
	15 試験等	208	2,542,830	8,860	2,551,690	1.4%	1.7%	1.7%	
	16 参加者募集の研修会・講習会等	1,877	20,897,100	2,827,360	23,724,460	12.8%	15.9%	19.5%	
	17 啓発行事(行政・公共的団体)	87	2,159,090	785,430	2,944,520	0.6%	2.0%	1.5%	
	18 行政(国・県・市)	48	1,187,240	251,600	1,438,840	0.3%	1.0%	3.8%	
公益目的以外	19 企業等の社員限定会議等	863	8,460,580	905,180	9,365,760	5.9%	6.3%	7.4%	
	20 商品の展示・販売等	100	2,081,020	163,540	2,244,560	0.7%	1.5%	1.8%	
	21 上記以外の排他的催し	86	1,086,900	234,550	1,321,450	0.6%	0.9%	0.3%	
公益(文化芸術)		9,788	53,811,870	18,794,250	72,606,120	66.8%	48.5%	44.8%	
公益(その他)		3,821	54,009,090	10,033,490	64,042,580	26.1%	42.8%	45.7%	
公益目的 計		13,609	107,820,960	28,827,740	136,648,700	92.8%	91.4%	90.5%	
公益目的以外		1,049	11,628,500	1,303,270	12,931,770	7.2%	8.6%	9.5%	
合計		14,658	119,449,460	30,131,010	149,580,470	100.0%	100.0%	100.0%	
対前年比		99.5%	105.5%	103.7%	105.1%				

対前年増減 **7,266,980**

(注) 構成比は端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

(平成28年度)

利用区分		平成28年度計			構成比(%)		
		件数	利用料		件数	使用料	
			施設	設備器具等			計
公益(文化芸術)		9,477	45,848,890	17,895,180	63,744,070	64.4%	44.8%
公益(その他)		4,111	55,052,460	9,929,520	64,981,980	27.9%	45.7%
公益目的 計		13,588	100,901,350	27,824,700	128,726,050	92.3%	90.5%
公益目的以外		1,138	12,369,760	1,217,680	13,587,440	7.7%	9.5%
合計		14,726	113,271,110	29,042,380	142,313,490	100.0%	100.0%

(注1) 件数は、利用申請を日ごと、施設ごとに利用1件として集計したものの合計です。

(注2) 利用料は、消費税込みの金額です。

平成30年5月18日

公益財団法人高松市文化芸術財団
理事長 佐伯 勉 殿

公益財団法人高松市文化芸術財団

監事 大西 均 ㊞

監事 赤松 雅子 ㊞

平成29年度公益財団法人高松市文化芸術財団の監査結果について

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書等について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録など財務諸表について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。